

指定管理業務評価表

施設名	柳井市体育館			
施設所在地	柳井市柳井3714番地3			
施設の設置目的	市民の体育の振興と生活文化の向上を図ること			
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	(5 年)	選定方法 <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	
指定管理者	所在地	周南市新地三丁目5番18号		
	団体名	株式会社ビークルーエッセ		
	代表者	代表取締役社長 國光 弘		
所管課	部	教育委員会	課	生涯学習・スポーツ推進課

1 業務の実施状況

		令和4年度 実績	事業計画等に示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)			
①運営業務 (協定書に規定されている業務) 実施状況		指定管理の4期目の3年度目で協定書に沿った忠実で適正な運営がなされている。		評価		
				A		
	②維持管理業務 (協定書に規定されている業務) 実施状況		日常の維持管理は概ね適正に行われている。 第三者による保守管理業務も基本協定第11条の規定に基づき、適正に処理されている。		評価	
					A	
	③その他の業務 (協定書に規定されていない業務) 実施状況		施設の利用促進と市民サービスの向上のため、各種教室が行われている。 利用促進対策などさらに事業の工夫充実を期待する。		評価	
				A		
④個人情報保護の対応状況	個人情報取扱実績				評価	
		種 別	取得時期	件 数	取扱個人情報項目	備考
	登録団体・個人		4年度当初	102 件	代表者の住所、氏名、 電話番号	
			" 追加	件		
			合 計	102 件		
	施設利用申請		4年度以前	753 件	代表者の住所、氏名、 電話番号	
		" 申請	件			
		合 計	753 件			
⑤緊急時等への対応状況		事業計画に沿った適切な対応が行われている。		評価		
				A		
所管課意見		基本協定の趣旨に沿った適切な管理がなされている。				

指定管理業務評価表

施設名	柳井市体育館
-----	--------

2 施設の利用状況

		令和4年度 実績	事業計画等に示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)				評価
①施設等の 利用状況	利用実績	利用率=利用件数÷利用可能件数				※不許可とした理由+MS8:Y61AD59F58:Y61	A
		利用件数	利用者数	利用率	不許可件数		
	競技場(主・第2)	2,395 件	38,856 人	100 %	件		
	各室	333 件	3,389 人	61 %	件		
	合計	2,728 件	42,245 人	80 %	件		
②使用料等 の収入状況	使用料収入実績				評価		
		項目	件数(件)	収入額(円)	免除件数(件)	A	
		施設利用料	2,728	2,003,160			
	合計	2,728	2,003,160				
③管理経費 の収支状況	収支決算書	(単位:円)				A	
		収 入		支 出			
		指定管理料	11,287,000	人件費	6,598,243		
		利用料金	2,003,160	光熱水費	3,953,857		
		その他収入	2,641,363	委託料	3,211,791		
				管理経費	1,040,677		
				自主事業経費	1,702,000		
		合計	15,931,523	合計	16,506,568		
		収支差引額	-575,045				
所管課意見	令和3年度に比べると利用件数、利用者数は増加した一方で、利用料金収入は減少した。減免対象団体の利用が増加したことが要因と思われる。光熱水費の高騰により支出も増加したが、指定管理者の経営努力により赤字額は令和3年度と同程度となっている。						

指定管理業務評価表

施設名	柳井市体育館
-----	--------

3 利用者の満足度

令和4年度 実績		事業計画等に示されている業務の実施状況・実績値等とその評価 (不十分な場合は、その内容・理由・改善指示・対応状況等を記入)				評価
①アンケート調査結果	アンケート調査結果 実施期間：令和4年11月1日～令和5年3月31日 対象者：利用者 回答数： 37					A
	設問	選択肢	人数(人)	割合(%)	利用者苦情・要望等	
	過去の利用の有無	ある	37	100.0	・雨漏り対策をしてほしい。 ・空調設備を設置してほしい。 ・カーテンが劣化しており光が入る。 ・床に起伏がある。 ・器具庫のシャッターが重い。 ・パイプ椅子が古いので新調してほしい。 ・デジタル得点板が欲しい。 ・改修工事で使用できない間の代わりの施設を用意してほしい。 ・バレーボールの支柱を新調してほしい。	
		ない	0	0.0		
	利用頻度	週1回以上	28	75.7		
		月1回以上	3	8.1		
		年1回以上	6	16.2		
	施設の満足度	満足	6	16.2		
普通		14	37.8			
不満		17	45.9			
職員の対応	満足	20	54.1			
	普通	17	45.9			
	不満	0	0.0			
今後の利用意向	利用したい	37	100.0			
②利用者からの苦情・要望等への対応状況	苦情・要望等については、随時適切に対応しており、市への報告も受けている。 設備の改善等については、優先順位をつけながら、指定管理者及び市により順次対応していきたい。				A	
所管課意見	施設・設備の老朽化により、施設に対する不満の意見は45.9%に上昇した。 施設の設備や備品は細かな補修や丁寧な清掃を実施しているが、老朽化が著しいものは計画的な改修や更新を検討する必要がある。 職員の対応は不満の声は無く、回答者全員が今後も利用したいと回答しており、大変評価できる。					

総合評価

項目別評価	総合評価	評価内容
業務実施状況 A	A	利用者の利便性や要望に応え、老朽化した施設設備に則した維持管理がなされている。 接遇研修の実施など利用者サービスの向上に努めている。 今後も利用者ニーズを取り入れた自主事業の拡充による更なる利用促進を期待する。
施設利用状況 A		
利用者満足度 A		

◆評価基準(カッコ内は項目別評価・総合評価の基準)

- A⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されている。(全ての評価がB以上で、かつ、Aの割合が60%以上である。)
- B⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されていない部分が確認されたが、既に改善済み又は近く改善される見込みである。(全ての評価がB以上で、評価区分「A」に該当しない。)
- C⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されていない部分が確認されたため改善を指示したが、未対応又は改善の見込みがない。(評価区分「A」「B」に該当しない。)